学 校 名	学 年	教 科
川越中学校	2年	技術・家庭（技術分野）

1 学習のねらい等

学習のねらい	○ 製作について興味・関心を持ち、ものづくりのための知識と技術を進んで習得できる。 ○ 材料加工に関する知識や技術を活用し、創意工夫して作品を製作できる。 ○ 工具を扱うための基礎的な技術を身につけるとともに、安全に取り扱うことができる。 ○ 安全や事故、けが防止のための注意や環境整備ができる。 ○ 電気回路やエネルギー等の技術にかかわる社会問題に目を向け、現代の課題について問題を整理できる。 ○ グループ等の仲間同士で、相互補助、相互確認、危険防止についての意識を高め、作業に取り組むことができる。
使用教材	教科書：技術・家庭 技術分野（東京書籍） ，プリント 木材、プリント基板、電子部品、はんだごて等、情報機器

2 評価の観点および方法

	評価の観点	評価の方法
①生活や技術への関心・意欲・態度	製品の仕組みについて興味を持ち、製作に関する技術についても関心を持ち、作品をよりよくするためにその知識と技術を進んで活用しようとする。 グループ等の仲間同士で、相互補助、相互確認、危険防止についての意識を高め、作業に取り組むことができる。	・ 学習活動への参加の仕方や態度 ・ ファイルの提出状況 ・ 定期テスト ・ 毎時間の製作の進捗状況 ・ 忘れ物、提出物、出席
②生活を創意工夫する能力	習得した製作に関する知識・技術を活用し、創意工夫して作品を製作できる。	・ 製作にかかわる思考や判断 ・ 状況に応じた適切な道具の使い方 ・ 製作にかかわる発想とアイデア ・ 課題の発見、改善への対応力
③生活の技能	製作において工具の使い方の基礎的な技術を身につけ、その技術を安全に手早く使うことができる。 道具を適切に活用し、安全に取り扱うことができる。 安全対策を施し、けがや事故防止の対応ができる。	・ 授業での発言や取り組み内容 ・ 作業中の取り組み内容 ・ ファイルの提出、内容確認 ・ 定期テスト
④生活や技術についての知識・理解	製品の仕組みを知り、それぞれの作業工程について内容を理解できる。 製品を製作するための工具について、安全に使用できる知識をもつ。 環境問題やエネルギー等の技術にかかわる社会問題に目を向け、現代の課題について問題を整理できる。	・ プリントの確認、提出状況 ・ レポートや感想文の内容 ・ 定期テスト

3 学習計画

各単元と主な学習内容	観点別評価の具体例
電気、エネルギー変換 各2時間設定 1、製図 ①立体の表し方 ②正投影図 ③補助記号等 2、回路の仕組み ④電子部品の役割と基盤の接続 ⑤基盤接続、結線 3、けがき ⑥目的に合った木取り ⑦けがき ⑧電動道具の利用と安全確認 4、部品加工 ⑨穴あけ加工（ボール盤） ⑩曲面加工（ベルトサンダー） ⑪各種加工の練習 5、組み立て ⑫〜くぎ打ち接続 6、コンピュータ 〜⑰まとめ	① 生活や技術への関心・意欲・態度 ・ ものづくりに興味がある。 ・ 授業に参加できる。（出席状況） ・ 指示通り授業が受けられる。 ・ 班員と協力できる。 ・ 根気よく作業ができる。 ・ 作業後の掃除ができる。 ・ 出席、忘れ物、提出物（毎時間の製作物の提出）の状況。 ② 生活を工夫し想像する能力 ・ 様々な状況において、自ら課題を発見し、積極的に解決できる。 ・ 製作にかかわるアイデアや発想を作品にいかすことができる。 ・ 製作にかかわる道具を工夫し、積極的かつ適切に活用できる。 ・ 作業を効率よく進めることができる。 ・ 授業のめあてを理解し、計画的に段取りをつけて取り組むことができる。 ③ 生活の技能 ・ 製作にかかわる各種道具を安全かつ適切に活用できる。 ・ 製作にかかる、加工、仕立て、組み立て、仕上げの各工程が適切にできる。 ・ 毎時間、課されためあての技能を確実に習得できる。 ④ 生活や技術についての知識・理解 ・ 製作を通して身近な生活と関わりあい、様々な課題について考えることができる。 ・ 身近な生活において、道具や製品の安全な使い方について考えることができる。 ・ 道具の名称や使い方がわかる。 ・ 各工程や作業の内容について理解できる。 ・ 自分の作業内容を振り返ることができる。

4 学習方法についてのアドバイス

学習方法	学校	○ チャイムが鳴るまでに授業の準備をして、着席しておこう。 ○ 授業中は先生の話を集中して聞き、指示通り作業をしよう。 ○ 分からないことがあったら、友達や先生に尋ねよう。 ○ 配布プリントはきちんとファイルに閉じよう。
	家庭	○ 配布プリントを中心に学習しよう。 ○ テストで間違えた問題は復習しておこう。 ○ 身近な生活で、目的に応じて使用している加工製品みについて興味を持とう。 ○ 製品が作られる過程や製作工程に興味・関心を持とう。 ○ 様々な道具を活用し、授業で習得した技術を生かそう。